

# 羽根井小だより



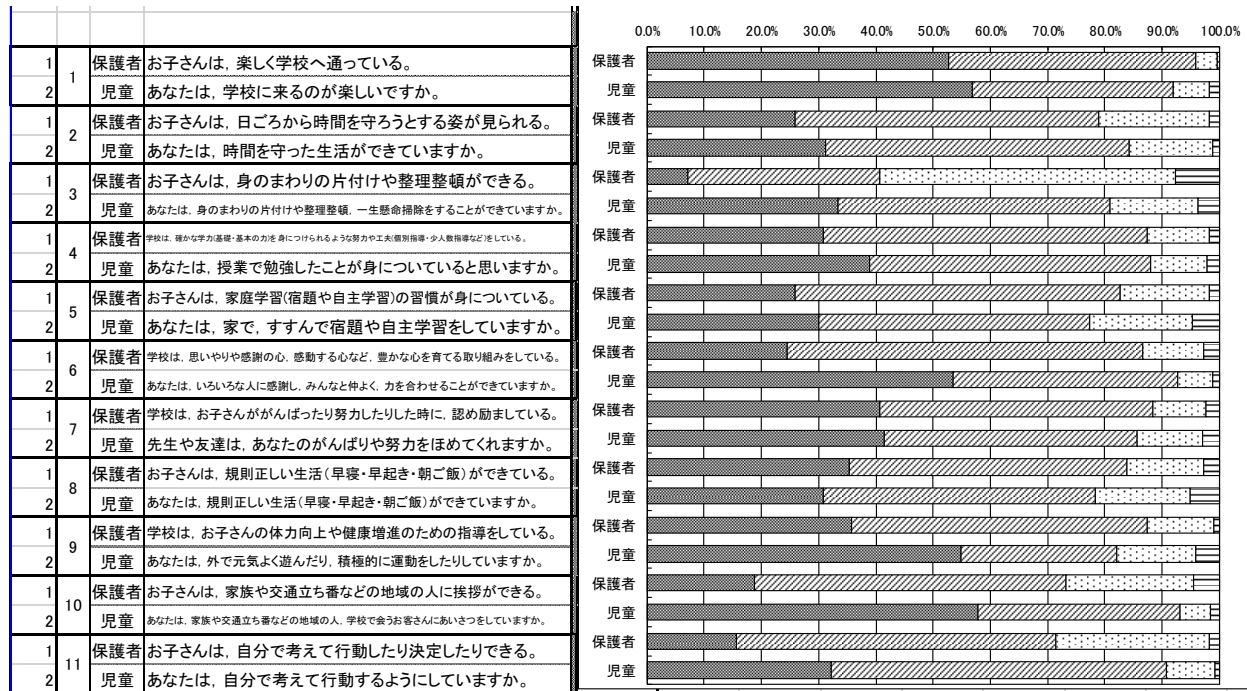
R6.2.1  
No.9  
豊橋市立羽根井小学校

## よりの教育活動を実現するために① ~令和5年度 学校評価の集計結果~

保護者の皆様には、本校の教育活動に対するアンケート調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様や学校評議員のご意見や教職員の自己評価をもとにして、子どもたち一人一人を大切に、よりの教育活動ができるように改善を図ってまいります。

今回は、保護者の皆様と児童（3年生以上でアンケート実施）の集計結果の前半を比較して掲載します。

### 保護者・児童による学校評価アンケートの集計結果（設問1～10）



1 [格子] ...とてもあてはまると思う 2 [斜線] ...ややあてはまると思う 3 [点線] ...あまりあてはまると思わない 4 [白] ...まったくあてはまると思わない

- ◇設問1…保護者・児童ともに「学校に来るのが楽しい」に「1 とてもあてはまる」との回答が50%以上、「2 ややあてはまる」を含めると肯定的意見が90%以上で、昨年度より増えています。学校としてはいちばんうれしい評価です。また、「4 まったくあてはまらない」子ども昨年度より減っています。今後も継続して、子どもたちの思いに寄り添い、どの子どもも楽しさや充実感を感じられる学校生活を送れるように努力していきます。
- ◇設問2・3…子どもたちは「できている」と捉えています。保護者の皆様には、まだまだと映っているようです。特に整理整頓については、親子の感覚のずれが顕著であることがわかります。学校では「できている」と捉えている教師が多いことから、家では甘えちゃう子どもらしさなのかもしれません。「基本的生活習慣」を身につけられるよう、学校での様子をお伝えし、ご家庭と連携しながら指導していきたいと思えます。
- ◇設問4・5…授業で「確かな学力」が身につくように努力していることを、多くの保護者の皆様に評価いただきうれしく思います。昨年度の課題であった家庭学習の習慣についても、肯定的意見が保護者・児童ともに増えました。これからも子どもたちが自ら学びたいと思える課題の示し方を工夫していきます。
- ◇設問6・7…「豊かな心の育成」について、子どもたちの肯定的意見は一昨年度より増加した昨年度より、さらに増えています。「つながりタイム」の継続の成果であると捉えています。一方、保護者の皆様の肯定的意見が減少していることから、学校の取り組みを保護者の皆様にわかりやすくお伝えできていなかったのだと反省します。学校生活全般で丁寧な声掛けを心がけ、友達や教師と良好な関係を築き、一人一人のよさが生きる学級・学校づくりするとともに、学校の様子を発信する機会を増やしていきます。
- ◇設問8・9…「早寝・早起き・朝ごはん」については、保護者・児童ともに肯定的意見が昨年度より増えています。外遊びや運動習慣について、子どもたちの意識も昨年度より大きく上がりました。一方で、体力や健康について、さらに伸ばしていきたいという保護者の皆様の願いが伺えます。子どもたちがすすんで「健やかな体の育成」に取り組めように、今後も活動の工夫をし、声かけを続けていきます。
- ◇設問10・11…「挨拶」についての肯定的意見が保護者・児童ともに増えました。特に児童の増加が顕著です。地域の方々からも昨年よりできるようになったとのお声をいただいています。また、10月の研究発表会に来てくださった市内・外の先生方からも、「羽根井の子は自然な挨拶ができるね」と褒めていただきました。学校生活の中で、自分でやるべきことを考えて行動する場をより多く設けて、子どもたちが将来社会人として生きる力を伸ばしていきます。